

平成 2 7 年

亀山市教育委員会 7 月定例会会議録

亀山市教育委員会 7月定例会会議録

1. 日 時

平成27年7月16日（木）13時30分開会

2. 場 所

亀山市役所西庁舎3階 第5会議室

3. 出席委員

1番委員	太 田 淳 子
2番委員	肥 田 岩 男
3番委員	井 上 恭 司
4番委員	伊 藤 ふじ子
5番委員	大 萱 宗 靖

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育次長	佐久間 利 夫
教育総務室長（以下総務室長という。）	原 田 和 伸
学校教育室長（以下学校室長という。）	中 原 博
教育研究室長（以下研究室長という。）	伊 達 弘
生涯学習室長（以下生涯室長という。）	亀 山 隆
図書館長	久 野 友 彦
歴史博物館長（以下歴博館長という。）	小 林 秀 樹
まちなみ文化財室主幹（以下まち主幹という。）	山 口 昌 直
教育総務室主幹（書記）	木 崎 保 光
教育総務室主査（書記）	水 野 英 樹

6. 会議録署名者指名

3番委員（井上恭司委員）

7. 会議録の承認（3月、4月定例会）

承認

8. 教育長報告

教育長

教育長報告の主なものを「平成27年7月定例会教育長報告」に基づき報告。

6月25日、26日教育長の学校訪問を行った。学力向上推進計画に基づき、各学校において授業スタイルを徹底している学校が多かったが、気になる学校については指摘をさせていただいた。

27日教育を語り合う会が川崎小学校で開催された。講演会、意見交換とも内容がかなり充実していたと感じた。話し合った結果の具現化を見守りたい。

30日第2回市町教育長会議があった。市と町の教育長に分かれて新教育委員会制度の情報交換を行った。

7月1日亀山駅で社会を明るくする運動街頭啓発を行った。

2日亀山の当番で三重県公民館大会が開かれた。県下情報交換を行った。亀山の進め方の提案を行った。

本日16日午前中、記載がないが教育委員会事務の評価点検の外部評価のため、鈴鹿大学仲先生と鳥羽水族館元館長の古田さんに教育委員会の取組について説明を行った。

14日の出前講座は出席できなかった。

今年、薪能が亀山西小学校で行われる予定なので、能に関する講座を生涯学習室で開いている。昨日は亀山西小学校で武田先生にご指導をいただき子どもたちが興味を持ったと聞いている。

7月11日学校経営研修会が開催され、学力向上の意味合いから特別活動に視点を置き、國學院の杉田先生にお越しいただき、学びに向かう土台を築く学校・学級づくり、特別活動における集団の教育力の活用について、非常に充実した内容の話を聞くことができた。

（質問はなく、教育長報告を終わる。）

9. 議事

- 委員長 議案第25号「亀山市学習支援事業実施要綱の制定について」を上程し、事務局の説明を求める。
- 教育次長 (提案理由説明)
(学校室長詳細説明)
- 井上委員 事業の実施期間はどうなっているのか。
学校室長 期間は定めていません。
- 井上委員 国の事業が切れた場合は市単で続けるのか。
学校室長 国の事業は続く聞いていますが、もし、財源がなくなる様なことがあれば、事業の規模を縮小するなりして支援していくことが良いのかなと思います。
- 教育次長 新聞で学習支援が伸びていないと報道がありました。国としても補助を切ることはしばらくないと思います。
- 井上委員 国2分の1、自治体2分の1なのか。
学校室長 そうです。
- 太田委員 コーディネーターの教員免許の有無はどうなるのか。
学校室長 コーディネーターは主に学習の段取り、日程調整や会場の予約を行っていただく予定です。コーディネーターにはお金が出ないので、講師やスタッフに兼ねていただきます。そのため講師が兼ねれば免許がありますし、スタッフが兼ねれば免許なしということになります。
- 大萱委員 参加者の募集はいつ行うのか。
学校室長 亀山中学校で先行して進めています。モデル的に先行して、課題を集約し、他2中学校の取組改善に生かしていきたいと考えます。亀山中学校では6月下旬に全家庭へチラシで案内を行いました。また、学校において支援を行うことが望ましいと判断された方へは、個別懇談でも案内をしています。現在1名の申し込みと、5世帯からの問い合わせ等がありました。全員が申し込めば、5、6名になるのではと思っています。
(ほかに質問はなく、議案第25号は可決される。)
- 委員長 報告第11号「専決処分した事件の承認について」を上程し、

事務局の説明を求める。

教育次長 専決処分した事件「平成27年度関小学校及び関幼稚園の学校
歯科医の委嘱について」承認を求める。

(学校室長詳細説明)

(質問はなく、報告第11号は承認される。)

10. 報告事項

委員長 報告事項1「学力向上について(レディネステストの結果報告
について)」説明を求める。

(研究室長説明)

太田委員 考察に無回答率が低いとあるが、子どもたちに時間的な余裕が
なかったのか。難しい問題に手をつけなかったのか。

研究室長 全国学調でも指摘がありましたが、やや難しい問題に手をつけ
ない傾向はあります。無回答が22年の18%、2割近くから1
割以下に収まったのは若干の成果とは思いますが。問題の後ろの方
の無回答率の数値は申し上げられる状況ではないですが、減って
きていると思います。

太田委員 計算問題が多いと時間がとられ、肝心な文章問題にたどりつか
ないと聞く。

研究室長 前半に基礎的な問題が多いですが、応用問題なども所々にあり
ます。

井上委員 中学校の課題が大きい。小学校からの持ち越しが反映している
と見るのが妥当かも知れない。1点質問をしたい。学年の進行と
ともに差が広がっている傾向が見られると思う。例えば小学校の
算数で、平成25年で市と全国を比較したときに市はマイナス1.
8、その子たちが1年後の26年度はマイナス2.9に広がり、
6年生になった時にはマイナスは4.8に広がっている。もう一
つ具体例を言うと、小学校の5年生、平成25年に全国を2.2
ポイント上回っている。ところが1年経つと2.5マイナスにな
っている。つまり4.7ポイント下がっている。全体にほぼ同じ
傾向が見られる。学年が進むと差が広がるのはよくわからないが、
このことに危惧を感じる。各学校は頑張っていると思うが、とて
も気になる。なぜなのか。

研究室長 お答えできる正確なデータ、資料はありませんが、学習習慣が

3年、4年、5年と学年が上がっても、家庭での学習時間が伸びていません。アンケートでも出ています。生徒指導上、落ち着いた学習環境を整えられる学校経営がベースになると思いますし、交友関係づくり、学級の仲間づくりも関係するかも知れませんが、学習との相関関係ははっきりわかりません。学年差の分析の視点について甘いところがありましたので、詳細な分析を行い、学級授業改善に繋げていきたいと思ひます。

井上委員 ほぼ、どの学年も同じような傾向が見られるのはやっかいだと思ひます。小学校4年くらいから全国を下回り、中学校1年生になり、その時には目標値に到達していない。更に格差が拡大していくが、この表だけ見るとかなり由々しき状況と思ひます。学習習慣、やる気とかだけでは説明がつかないのではないか。具体的な手を打ってこの傾向をくい止めなければならないと思ひます。

研究室長 統計を取るだけでは前へ進みませんので、具体的な取組へ移していきたいと思ひます。学校の授業改善とともに、授業時間の中での定着率を上げるとか、学習習慣の時間を上げる具体的な取組を進めたいと思ひます。

井上委員 小学校での学級担任の決め方にメスを入れるべきかもしれない。中学年の大切さを鑑みながら担任の決定、組織づくりを見直すことを考えなければならないかも知れない。自主研修組織の活性化が一つの方策に繋がると思ひます。何か具体的な手を打つ必要がある。スポーツテストも同じと思ひます。

教育長 小学校の担任の決め方に工夫を入れる学校は手応えがあるように感じる。伸びのある学校は、地域全体が一体化しているように思ひます。校長会では徹底と定着をキーワードに説明をした。市教研の在り方についても検討の必要があると思ひます。

研究室長 個々には全国平均を上回っている学校もあります。新たな視点を含めまして、良い取組については広げたいと思ひます。

井上委員 中学校については大変だと思ひます。学力の高い生徒は私立と国立へ行くので、目標値を下回ることにはある。中学校は小学校に対して、もう少し注文を出しても良いと思ひます。
(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

委員長 報告事項2「市立図書館の開館時間の変更について」説明を求

める。

(図書館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

委員長 報告事項3「図書館利用状況について」説明を求める。

(図書館長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

委員長 報告事項4「工事及び委託事業の発注状況」について説明を求める。

(総務室長説明)

(質問はなく、報告を終わる。)

委員長 報告事項5「教育委員会行事報告及び予定表」について説明を求める。

(総務室長、学校室長、研究室長、生涯室長、図書館長、まち室長、歴博館長説明)

井上委員 サマースクールについて、あまり過熱しすぎないように。子どもたちは夏休みにしか経験できないこともある。

学校室長 内訳を見ますと、多くの学校で音楽の合唱指導を行っておりますし、水泳教室を行う学校が11分の4校あります。大きな学校では、会場の都合がありますので、日数が多くなっています。

(ほかに質問はなく、報告を終わる。)

大萱委員 後援事業の「サスケイン亀山」は毎年後援しているのか。

教育長 後援しています。

11. その他

井上委員 岩手県でいじめが原因と見られる自殺の事案があったが、教育委員会の中で議題として取り上げるべきと思う。

委員長 8月の定例教育委員会の開催日は20日(木)午前とする。

12. 閉会

15時10分

以上会議の顛末を記録し、下記のとおり署名する。

委員長

3番委員

教育長